



Disaster prevention Expert News

# 東北地方 防災エキスパートだより

2004.10  
Vol.4

発行:平成16年10月22日

東北地方防災エキスパート事務局 TEL.022-268-4454((社)東北建設協会内)

## 「平成16年7月梅雨前線洪水」～山形県、秋田県で防災エキスパート出動!!～

東北地方南部に停滞する梅雨前線の活動に伴い山形県、秋田県では7月17日未明から雨が降り出し特に山形県最上地方の鮭川流域、秋田県雄物川流域に大雨をもたらした。

この雨は鮭川流域の多いところで1時間に48mmを観測し、総雨量は270mmを超える大雨となった。また、鮭川の真木水位観測所の水位は最高6.10mを記録し既往最高となった。一方、雄物川流域では流域平均2日雨量で約120mmで近年20箇年で評価すれば3番目に多い雨量となっており水位においても雄物川橋地点で4.14mと近年20年で2番目となっている。



(鮭川 観音寺地区の越水状況)

前日まで降り続いた雨で水位が高い状態となっており、更に大雨がきたことが各地でピーク水位を高くする要因の一つと推定される。この大雨で山形河川国道事務所、新庄河川事務所、湯沢河川国道事務所より防災エキスパートの要請があり出動した。

### 出動状況

#### 山形県内

##### ●山形河川国道事務所管内:国道113号線(米沢国道維持出張所管内他)

**活動内容** 現場崩落箇所調査、復旧対策工法の技術的指導、  
協会支所及び管内の現場との連絡調整

**月日・人数** 7月17日～18日(延べ12名)

国道113号線 小国町  
明沢橋付近法面崩壊状況

##### ●新庄河川事務所管内:鮭川流域

**活動内容** 出張所内で情報把握、水防工法指導、協会事業所及び管内の現場との連絡調整

**月日・人数** 7月17日～18日 7時～19時(延べ5名)

#### 秋田県内

##### ●湯沢河川国道事務所管内:雄物川流域

**活動内容** 出張所内で情報連絡整理、巡視及び現地監視

**月日・人数** 7月17日 12時～20時(延べ5名)

### 活動を終えて…

- 技術屋2名(現地)、事務屋2名(出張所内)でお互いに携帯電話で現地状況の報告を取り合いメモにより出張所長に報告がスムーズにできた。
- 今回のように防災エキスパート出動の際はある程度、指示の出来る方(リーダー)を入れて要請すれば行動もスムーズにいくと思います。
- 営業活動中に要請があったので出動の体制がとれなかった(腕章、ヘルメットなど)、今後はいつ要請があってもすぐに行動態勢が取れるよう車に準備しておくよう必要があると思った。
- 現場では何を見るか、何を報告するかの勉強会が必要では。
- 非常時ではあったがエキスパート同士の交流が図れた。
- エキスパートとしての任務を果たせて満足であった。
- 今後も出水時にはOBとして出来る限りの支援、協力をていかなければと思う。

うに思える。  
ともに徐々に浸透していよい  
物対策などは地震の経験と  
違ないが、家具転倒対策、落下  
地震の形態や建築様式の  
違いなどから概に比較はで  
きないが、家具転倒対策、落下

負傷原因	宮城県北部地震	十勝沖地震
家具類転倒	30.1%	20.4%
本人転倒	24.4%	37.5%
落下物	19.3%	15.9%
ガラス	15.0%	13.6%
その他	11.3%	12.6%

東京消防庁は昨年7月の宮城県北部連続地震で負傷した人677人と9月の十勝沖地震の負傷者849人。515人から回答を得た。に負傷原因のアンケートを行った。それぞれ597人と

[防災情報新聞より]  
一口メモ シリーズ II



# 各地で水防工法の指導をしております。

## 岩手管内（北上川）

7月15日、防災エキスパート2名が岩手河川国道事務所職員に水防工法の指導を行いました。

平成16年7月25日に行われる予定の北上川上流両磐地区合同水防演習（北上川上流両磐地区合同水防演習実行委員会主催）に参加する岩手河川国道事務所職員への事前学習ということで、土嚢拵え、積み土嚢工法などを指導し岩手河川国道事務所職員は、皆熱心に学習していました。



## 宮城管内（鳴瀬川）

8月26日、鳴瀬川中流堰付近において鳴瀬川水系水防技術講習会の講師として防災エキスパート3名による水防工法の指導を行いました。

地域の消防団、維持工事業者、北上川下流河川事務所職員を対象とし、月の輪工法やシート張り工法における縄の結び方、土嚢づくり等の実践指導を行い、参加者は熱心に学習していました。



## 道路防災点検を行いました。（能代管内）

8月30日、能代河川国道事務所管内において「道路防災点検」を行いました。

- 点検は「石積擁壁の老朽化、法面の安定性」、「水路目地の変状」、「モルタル吹付法面の老朽化」、「地下道の老朽化」等について行ったもので点検箇所ほぼ全体において何らかの補修等の必要性があった。
- 出動したメンバーからは
  - ・事務所の対応が良く、適宜判断し、コメントすることが出来、貴重な体験が出来た。
  - ・このような機会は今後も継続し、防災エキスパートも広く人選し経験をつむることが大きな成果になるのでは…
  - 等の意見が出された。



## 平成16年度 「防災エキスパート研修会」のお知らせ

毎年恒例となりました「防災エキスパート研修会」を本年度も「東北地方整備局防災対策官」を講師に迎え、東北各地で行います。

防災エキスパートに登録しておられる方々には、後日、各支所担当者よりご案内いたしますのでご出席の程お願いいたします。

日程につきましては右記のとおりです。

ブロック	開催予定日	会 場	住 所
青森県全体	10月27日(水)	アラスカ会館	青森市新町1丁目11-22 017-723-2233
宮城県全体	11月11日(木)	ハーネル仙台	仙台市青葉区本町2-12-7 022-222-1121
秋田県全体	11月15日(月)	秋田パークホテル	秋田市山王四丁目5-10 018-862-1515
岩手県全体	11月17日(水)	ホテルルイズ	盛岡市盛岡駅前通7-15 019-625-2611
山形県全体	11月25日(木)	パレスグランデール山形	山形市荒堀町1-17-40 023-633-3313
福島県全体	11月29日(月)	郡山ピューホテルアネックス	郡山市中町10-10 024-924-1111

## 編集後記

- ・今年は台風のあたり年といわれ、24個発生し日本に上陸したのは9回（10月9日現在）に及びました。東北地方で大災害のないのは幸いでした。ところで台風をリンゴやミカンと同じようになぜ〇〇個と呼ぶのかふしげです。皆さんはどう思いますか。
- ・防災エキスパート研修会の日程が上記のとおり決まりました。年に一度の研修です。新しい情報にめぐり合える日でもあります。参加をお待ちしています。
- ・“ピクピクン 眠り気さます 鶴の竿”  
缶ビールと天ぷらなべ持参で秋日和の中、家族での釣りはいかがでしょうか。

(宍戸記)



このパンフレットは古紙配合率100%再生紙を使用し、印刷には大豆油インクを使用しています。